

令和2年産米の検査結果(確定値)(宮城)
(令和3年10月31日現在)

宮城県における令和2年産米の検査結果(令和3年10月31日現在)をお知らせします。

検査概況

1. 検査状況

10月31日現在の検査数量は、水稻うるち玄米で 278,371トン(前年同期比 107.1%)
となっています。

平成26年度から検査対象となった飼料用もみは 817トン、飼料用玄米は 27,162トン
となっています。

2. 品質概況

(1) 10月31日現在の水稻うるち玄米の1等比率は 90.9 %となっています。

1等比率(%)	2年産	元年産	30年産	29年産	28年産
各年同期	90.9	70.6	91.6	85.5	90.6
各年最終	90.9	70.6	91.6	85.5	90.6

(2) 2等以下に格付けされた主な理由は、着色粒、形質及び被害粒
によるものです。

格付理由	2等以下	総検査数量に対する割合
着色粒	57.6%	(5.22%)
形質	38.3%	(3.48%)
被害粒	1.8%	(0.17%)

お問合せ先

東北農政局生産振興課

担当者: 村元、村岡

TEL 022-263-1111 (内線 4257・4538)

FAX 022-217-4180

令和2年産米の検査結果（確定値）
（宮城）

（令和3年10月31日現在）

1 検査数量

（単位:トン）

種 類		年 産		令和元年産	平成30年産	
		令和2年産	対前年 同期比 (%)			
玄	う	水 稲	278,371	107.1	259,808	246,992
		陸 稲	-	-	-	-
	ち	醸造用	1,172	97.6	1,200	1,107
米	も	水 稲	4,835	111.4	4,339	4,878
		陸 稲	-	-	-	-
	計		284,378	107.2	265,347	252,977
飼 料 用	も み		817	96.1	850	929
	玄 米		27,162	110.3	24,629	32,591

注:1) ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合があります(以下全ての表で同じ。)

2) 「0」は単位に満たないもの、「-」は事実がないものを示しています(以下全ての表で同じ。)

2 期別検査数量

（単位:トン）

種 類		期 別	令和3年	令和2年	(A) - (B)
			10月31日現在 (A)	12月31日現在 (B)	
玄	う	水 稲	278,371	218,349	60,022
		陸 稲	-	-	-
	ち	醸造用	1,172	1,137	35
米	も	水 稲	4,835	4,646	189
		陸 稲	-	-	-
	計		284,378	224,132	60,246
飼 料 用	も み		817	817	-
	玄 米		27,162	20,246	6,916

注:各期とも検査数量の累計です。

3 水稻うるち玄米の等級別比率

(単位:トン、%)

年 産	等 級 検査数量 (トン)	等 級 別 比 率 (%)			
		1 等	2 等	3 等	規格外
令和2年産	278,371	90.9	6.6	0.6	1.9
	<218,349>	<90.4>	<8.3>	<0.7>	<0.6>
令和元年産	259,808	70.6	26.5	0.7	2.1
	(259,808)	(70.6)	(26.5)	(0.7)	(2.1)
平成30年産	246,992	91.6	5.4	0.6	2.5
	(246,992)	(91.6)	(5.4)	(0.6)	(2.5)
2年産 - 元年産(ポイント)		20.3	-19.9	-0.1	-0.2
2年産 - 30年産(ポイント)		-0.7	1.2	0.0	-0.6

注:1) 令和2年産の下段の<>書きの数字は、令和2年12月31日現在の値です。

2) 令和元年産及び平成30年産の上段の数字は、同期(10月31日現在)の値です。

3) 令和元年産下段の()書きの数字は、令和2年10月31日現在、平成30年産下段の()書きの数字は、最終(翌年10月31日現在)の値です。

4 主な産地品種銘柄別検査数量(水稻うるち玄米)

(単位:トン、%)

品 種	産 地	検査数量 (トン)	等 級 別 比 率 (%)			
			1等	2等	3等	規格外
ひとめぼれ	宮 城	202,570	92.9	6.1	0.4	0.6
ササニシキ	宮 城	15,744	85.3	12.9	1.0	0.8
まなむすめ	宮 城	9,452	93.9	5.2	0.5	0.4
つ や 姫	宮 城	23,494	95.7	3.4	0.2	0.7
だて正夢	宮 城	3,947	96.3	3.4	0.2	0.0